

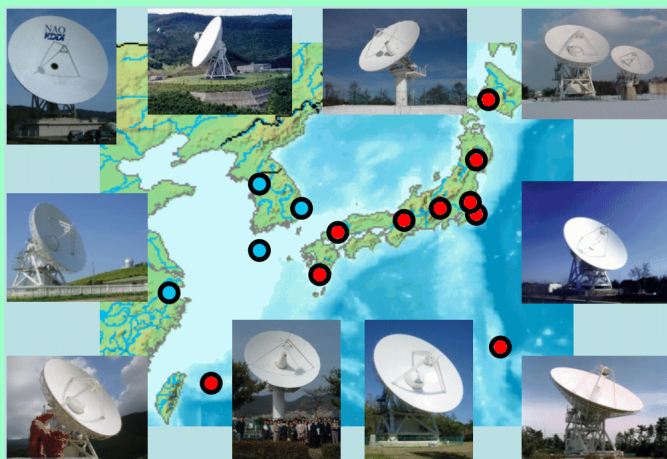


No. 26 2005年4月15日

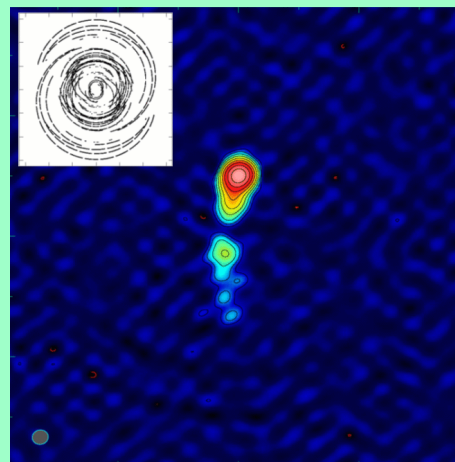
国立天文台VERA観測所発行
<http://veraserver.mtk.nao.ac.jp>

大学連携V L B I 観測スタート

「大学連携V L B I」とは、日本のV L B I 研究に携わる研究者がそれぞれの持つ望遠鏡を組み合わせにより強力なネットワークを作り、それを使ってA G Nや銀河系の観測的研究を推進しようという計画です。北海道大学、岐阜大学、山口大学、鹿児島大学など、自前の電波望遠鏡でV L B I 観測を行う研究グループに加え、宇宙科学研究本部（J A X A / I S A S）、情報通信研究機構、国土地理院、国立天文台など幅広い分野の研究所が参加し、強力なV L B I アレイのを構築を目指しています。その第一段階としてX帯（8 G H z 帯）での試験観測が2 0 0 4 年1 1 月から始まり、V E R A と筑波、鹿島、臼田、岐阜、山口の最大9局3 6 基線の観測が行われ、良好な電波写真が取得できることが示されました。今後は、科学的成果を狙った観測を行いつつ、アレイの2 2 G H z 化や韓国・中国をも含めた「東アジアネット」の構築も進めます。



大学連携V L B I の参加局（赤）と東アジアネットに参加が期待される韓国・中国の観測局（青）



大学連携V L B I（8局28基線）で観測したA G N 1 9 2 8 + 7 3 8 の中心核とジェット（左上はU V）